

魚魚合わせ

「魚魚あわせ（ととあわせ）」は、魚へんの漢字を「へん」と「つくり」の 2 枚に分けたり、頭と尻尾を合わせたりして遊ぶカードゲームです。トランプやカルタのように、工夫次第で幅広い遊び方ができます。

絵合わせ遊び

すべてのカードを表向きに広げ、魚の左右（または頭と尻尾）をくっつけて 1 つの魚を完成させる遊びです。自由に組み合わせてパズルのように楽しめます。

神経衰弱

- 1.すべてのカードを裏返しにして並べます。
- 2.順番にカードを 2 枚（または 4 枚）めくり、魚のペア（左右、あるいは頭と尻尾）が揃えば自分のものになり、もう一度めくれます。
- 3.揃わなければ裏返して次の人に交代し、最終的にたくさんカードを取った人が勝ちです。

かるた遊び

- 1.魚の名前の書かれた側のカード（または「へん」のカード）を表向きにバラバラに並べます。
- 2.「つくり」のカードの山札から 1 枚めくり、読み手が魚の名前や特徴を読み上げます。

3.取り手は並べられた札の中から該当する札を探して取ります。一番多く取った人が勝者です。

ババ抜き

トランプと同じ要領で、カードを参加者に配ります。手札の中で魚のペア（へんとつくり）が揃ったら場に捨てていき、最終的に「特定のカード（ジョーカーの代わりとなる特別札など）」が手元に残った人が負けになるルールです。